

自転車乗りのきまり

本校では、下記のようなきまりをもとに、児童へ自転車の安全運転を指導しています。

第二小学校 自転車乗りのきまり

1 自転車に乗る前に

- ① 乗る前に必ず点検をしましょう。(特にブレーキのきき、ハンドルの曲がり、サドルの高さ、タイヤの空気)
→ おかしなところがあったら、家の人や自転車屋さん(ちようせい しゅうり)に調整・修理してもらいましょう。

2 乗る時に

- ① 車の通行が多い道路では、スピードを出さずに安全を確認しながら運転するようにしましょう。
- ② 道路を横断する時は、必ず自転車から降りて押しましょう。
- ③ 十字路や丁字路では必ず手前で止まり、左右の確認をしましょう。
～ 飛び出しでの事故が1番多いので、十分気をつけましょう。～
- ④ 危ない乗り方(横に並んで乗る・手を離して乗るなど)は、絶対にしないようにしましょう。
- ⑤ 自転車に乗るときは、なるべくヘルメットをかぶるようにしましょう。

3 自転車乗りの範囲

- | | | | | |
|-------|------|-----|---------|-------|
| 1・2・3 | ねんせい | いえ | まわ | ひろば |
| | 年生 | … | 家の | 周りや広場 |
| 4・5・6 | ねんせい | だいに | しょうがつこう | がつく |
| | 年生 | … | 第二小学校の | 学区内 |

※ お家の人と一緒に乗るときは、この限りではありません。

※ お家の人とよく話し合ってから乗るようにしましょう。